

議会だより ひらゝずみ

第180号

令和5年7月28日

定例会6月会議

議会だよりひらゝずみ 180号 発行/平泉町議会 編集/議会広報編集特別委員会 平泉町平泉字志羅山45-2 TEL 0191-34-5595 HP <https://www.town.hiraizumi.iwate.jp>

大阪から 移住しました!

あら い やす お
新井泰雄さんは地域おこし協力隊の一員として、今年の4月から平泉町に移住しました。現在は鈴沢スタートアップオフィスで、ヤーコンを活用した商品開発を目指し、日々奮闘しています。(関連記事P16)



- 主な内容
- わかりやすい議会だよりを目指して
議会だより モニター制度を導入... 2
- 議会6月会議
定住化対策に起業支援を..... 6
- 一般質問
ここが聞きたい
5人の議員が町の考えを問う..... 10



シリーズ10
頑張る人

農業と向き合って30年

としゆき 千葉敏幸さん (平泉字更の上)



ただいまトマトの剪定中

30年前に宮城県古川から地元に戻り、農業を継いだ千葉敏幸さん(58歳)。収入はこれまでの半分以下になり、やむなく地元就職し、兼業農家を選択しました。仕事に慣れ始め、余裕が出てきた20年ほど前に不況が訪れ、本当に苦しい思いもしました。

現在は4人体制で、トマトと小松菜を道の駅や学校給食、スーパーなどに出荷しています。「大変な時期もあったが、真剣に向き合っていれば何とかなる」と話し、今では農業を続けていて良かったとも話しています。

今年からはヤーコン栽培を始めました。スマート農業を目指していますが、今は必要な肥料などを適宜与える「への字農業」に取り組んでいます。「今後は国のリノベ事業に挑戦してみたい」と明るく話す敏幸さんでした。

あとながき

モニター制度は、企業などでマーケティングに使用される手法です。議会でも導入可能となっています。議会広報編集特別委員会では、今年度から5名を

議会だよりモニターに任命しました。これから多くの意見や要望をいただき、たくさんの方に読んでもらえる、より良い議会だよりを目指してまいります。
阿部圭一

編集スタッフ		
委員長	副委員長	委員
阿部圭一	稲葉正	大友 升 氷室 裕 仁
		子史 博 裕 史

表紙の紹介

平泉の人に平泉の良さを
知ってほしい



ヤーコンは、*ほうろく ところがないと話す新井さん



*関西圏で捨てるの意味

新井さんは、大阪生まれの大阪育ちです。持ち前の笑顔とパリテイ、何よりその実直さで、地域おこし協力隊の仲間からも信頼が厚く、リーダー的存在でもあります。ヤーコンの活用事業には「まずは、できることから」と謙遜気味に話す新井さんですが、将来的にヤーコンの活用事業を子どもの教育分野にも活かしたいと考えるなど、その熱い想いは伝わってきます。

また、平泉の魅力「パチカン市国」と表し、都市部と遜色ない生活ができていても話していました。

町民の皆様のご意見・ご要望をお待ちしています。
議会だよりは再生紙を使用しています

議会だより モニター制度を導入

第1回モニター会議開催

町内事業者への町の支援に関心があります。予算に対する細かな説明をして欲しい。



平泉商工会青年部
こいわ よしふみ
小岩 義典さん



議長からの委嘱状交付

平泉町議会では、議会改革の一環として、平成28年に平泉町議会モニター設置要綱を定めています。
この度、年4回発行している「議会だより」について町民の皆様から広くご意見、要望をいただき、より充実した広報紙にするとともに、開かれた議会を目指し、町民の中から5名の皆様に議会だよりモニターをお願いしました。

議会だよりモニター役割

- ・年4回発行している「議会だより」を読み、アンケートに答え意見を述べる。
- ・議会だより発行後のモニター会議に出席する。
- ・その他、広く町民の意見を広報委員会に届ける。

議会だよりにより各行政区等の地域活動などをもっと掲載して欲しい。



平泉町区長会
すずき せつろう
鈴木 節郎さん

議会だよりで関心のある記事は、表紙と一般質問です。



平泉町地域婦人団体協議会
まごめ ともこ
眞籠 智子さん

議会とは何か、初めて見る人でも分かる内容があると良いと思います。



地域おこし協力隊
この あやか
河野 綾華さん

農事組合法人アグリ平泉
あさり きよひろ
浅利 清廣さん

長島で100町歩の麦と大豆と水稻をやっています。議会だよりの内容や編集は、だいたい良いと思います。



「議会だより」で **ギ****カ****イ****を****も****っ****と****身****近****に**！

モニターの皆様から、たくさんのご意見、要望をいただきました



問 記事の内容や編集の仕方は？

答 子育て世代への補助金の給付など、生活に密着した記事は早めに伝えてほしい。

答 地域で頑張る人を取り上げるのはよいと思う。今後も人知れず頑張っている人をたくさん取り上げてほしい。

問 議会の情報は伝わっているでしょうか？

答 議会定例会終了後の録画配信を早く見られるようにしてほしい。

答 議会はどんなことをしているのか、わかりやすく伝えてほしい。

答 若者への伝え方として、QRコードやホームページなど、紙ベース以外の伝え方も工夫すべきではないか。



まとめ

議会は何をしているかわからない、とよく言われます。町と、議会の真剣な議論で、最小の経費で最大の効果をあげるよう、町民の福祉向上に取り組んでいます。モニターの皆様には町民と議会をつなぐ架け橋として、これからもたくさんのご意見を宜しくお願いします。

問 議会への要望、ご意見はありますか？

答 子ども議会、中学生議会を企画してほしい。

答 中学生の授業の一環として、議会傍聴を定期的に行ってほしいか。子ども達が体験したことを親に伝えると、親も議会に関心を持ってくれるようになるのではないか。

答 農業分野にも様々な課題がある。その課題を取り上げる記事も欲しい。

答 町民にとって、もっと身近な議会になれる方法を考えてほしい。

問 「議会だより」への要望、ご意見はありますか？

答 子ども達に向けて、若者層に向けてなど、ターゲットを絞った記事があっても良いのではないか。

答 どのような広報紙にしたいのか、想いが伝わる紙面にするよう頑張してほしい。

問 「議会だより」を通じてほしい情報は？

答 各行政区の地域活動などを順番に載せてほしい。

答 予算について、もう少し細かく、わかりやすく説明してほしい。



定住化対策に 起業支援を

議定例会6月会議は、8日から15日までの会期で開催し、一般質問では5名の議員が町の考えをたどりました。

定例会6月会議

令和5年度補正予算

会 計	補 正 額	補正後予算額
一 般 会 計 (第2号)	465万円	48億7191万円
一 般 会 計 (第3号)	1億1056万円	49億8247万円
町営駐車場会計 (第1号)	351万円	6671万円

※単位未満を四捨五入しています。

議案第37号 一般会計補正予算 (第3号)

地域防災体制の課題解決は

問 小学校体育館のLED化は予算化された。避難所としての学校側の取り組みは。

答 教育委員会及び学校も含め、ソフト面の体制整備やマニュアル策定を検討する。

一般職給与増額の主なものは

問 一般職給与、児童福祉施設費増額の内容は。

答 職員数を6人増員している。保健師を2人増員し、保健事業と介護予防の一体的な実施と子ども家庭センターの事前準備等に対応する。また、保育体制を整備するため、4人の保育士の雇用形態を短時間勤務からフルタイムに変更した。

同意第1号～第7号 農業委員の選任同意



左から 石川文士良さん、千葉力男さん、千葉三智枝さん、青木長男さん、高橋正洋さん、高橋禎彦さん、千葉博さん
(任期は令和5年7月20日から令和8年7月19日)

議案第33号 起業家支援施設条例

「鈴沢スタートアップオフィス」を開設

◆設置目的 就労者の交流及び連携の場の提供
町内での起業や創業等の促進
多様な働き方のニーズに対応

◆使用料 月額9000円 (減免制度あり)

起業家支援の現況と展望は

問 児童館をスタートアップオフィスに変更する準備は十分か。

答 早急に改修が必要な内装、カーテン、ブラインドについては改修し、大がかりな改修は順次考えていく。

問 地域おこし協力隊が実績を作るための整備や町の人たちへの周知は。

答 町民の皆さんに隊員の方を知っていただくため、地域懇談会に参加している。スタートアップオフィスは、広報等で周知する。

問 以前遊具があった敷地はどうなるのか。

答 遊具は撤去済みである。車の出入りがしやすいように入出口を拡張し、駐車場として活用する。



スタートアップオフィスとなった旧志羅山児童館

町民の皆様とのワークショップを開催します

議会ではこれまで各委員会が所管する町の事業について調査を行ってきました。

少子高齢化、人口減少、生活スタイルの変化など当町が抱える課題は多様化しています。そこで、町民のより良い暮らしを目指し、町民に寄り添った施策を行うよう提言をするため、町民の皆様の要望、意見を直接聞き、意見交換をする場を設けることとしました。今後皆様に参加要請を行う予定です。その際はぜひ積極的なご参加をお願いします。

総務教民常任委員会

テーマ「子育て支援施策について」
～平泉における子育てについて～

産業建設常任委員会

テーマ「住環境の向上について」
～平泉で暮らし続けるために住まいを考える～

今後も継続的な支援を

新型コロナウイルス感染症対策特別委員会

令和2年5月19日から令和5年6月12日まで、感染症による住民生活及び地域経済への影響と対策について調査し、6月15日の本会議で調査の結果を報告しました。

- ◆ 特別委員会 16回開催
- ◆ (一社)平泉観光協会、平泉商工会との懇談会開催
- ◆ 国に対する意見書提出 (5回)
- ◆ 町に対する要望書提出 (2回)

調査意見

町において次の4項目について今後も重点的な取り組みを継続するよう町に強く求める。

1. 停滞した地域経済への継続的な支援
2. こどもの教育環境に関する支援
3. 高齢者、福祉施設に関する支援
4. 一次産業への支援

報告書はこちらからご覧になれます。



議案内容と審議結果 賛否のあった議案以外は全員賛成で可決しています。

議会定例会 6月会議（6月8日～15日）

議案番号	議案及び内容	関連ページ
条例制定及び一部改正		
第33号	平泉町起業家支援施設設置条例（施設設置のため必要な事項を定めるための条例制定）	6
事件案件		
第34号	財産の取得（高規格救急自動車1台の取得 2186万8000円）	
第35号	財産の取得（高規格救急自動車関連資器材1式の取得 1541万3200円）	
第36号	あっせんの申立て（東京電力ホールディングス㈱原子力発電所事故の損害賠償のあっせんに原子力損害賠償紛争解決センターに申し立てるもの）	
令和5年度補正予算		
第37号	一般会計（第3号）（省エネ家電買換購入促進補助1250万円、電気料高騰対策支援補助3億5218万円、エネルギー価格高騰対策支援1250万円、小学校体育館照明LED化1950万円、人件費2359万円など）	7
第38号	町営駐車場特別会計（第1号）（駐車場案内システム修繕351万円増）	7

議案番号	議案及び内容	関連ページ
報告		
第5号	繰越明許費繰越計算書（肥料価格高騰対策支援事業306万2000円、こどもの安心・安全対策支援事業64万3000円を令和5年度に繰り越し）	
議員発議		
発議第4号	ゆたかな学びの実現・教職員定数改善をはかるための、2024年度政府予算に係る意見書（衆議院議長、参議院議長、内閣総理大臣、内閣官房長官、総務大臣、財務大臣、文部科学大臣へ提出）	
発議第5号	安全・安心の医療・介護実現のため人員増と処遇改善を求める意見書（内閣総理大臣、厚生労働大臣、財務大臣、総務大臣）	
人事案件		
同意第1号～7号	農業委員の選任同意 7名（任期 令和5年7月20日から令和8年7月19日）	7

議会定例会 5月会議（5月24日）

議案番号	議案及び内容	関連ページ
令和5年度補正予算		
第32号	一般会計補正予算（第2号）（低所得の子育て世帯に対する子育て世帯生活支援特別給付金460万円など）	7

議案番号	議案及び内容	関連ページ
報告		
第1号	町税条例の一部を改正する条例の専決処分	
第2号	損害賠償の額の決定に関する専決処分（損害賠償の額30万5976円）	
第3号	令和4年度一般会計補正予算（第10号）の専決処分（まち・ひと・しごと創生推進基金積立金2,500万円の減額、ワクチン接種委託料692万5,000円の減額など）	
第4号	令和4年度国民健康保険特別会計補正予算（第4号）（国保財政調整基金への積立金）	

賛否のあった議題		(賛成：○、反対：×)														
議案	議員名	大友	稲葉	猪岡	氷室	阿部	三枚山	真筆	高橋	佐藤	千葉	升沢	高橋	賛	反	採決結果
		仁子	正	須夫	裕史	圭二	光裕	光幸	伸二	孝悟	勝男	博子	拓生	成	対	
議案第37号	令和5年度一般会計補正予算（第3号）	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	10	1	可決
請願第1号	ゆたかな学びの実現・教職員定数改善をはかるための、2024年度政府予算に係る意見書採択の請願	×	○	○	○	○	○	×	○	○	×	○	○	8	3	採択
請願第2号	安全・安心の医療・介護実現のため人員増と処遇改善を求める請願	×	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	9	2	採択
発議第4号	ゆたかな学びの実現・教職員定数改善をはかるための、2024年度政府予算に係る意見書	×	○	○	○	○	○	×	○	○	×	○	○	8	3	可決
発議第5号	安全・安心の医療・介護実現のため人員増と処遇改善を求める意見書	×	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	9	2	可決

※採決に議長は参加していません。

議長交際費を公表します

- 4月分 2万円（各団体総会・歓送迎会・任命式・意見交換会費）
- 5月分 4万1000円（各団体総会、交流会・表彰式会費など）
- 6月分 5万6500円（各団体総会、酒田市・小笠原村交流会費、花環代など）

※詳細はHPをご覧ください。



議会定例会 9月会議のお知らせ

9月7日(木)～19日(火)
開催予定



※本会議はインターネットで生中継しています。
※傍聴にお越しください。

皆様からの請願を審査しました

請願第1号 ゆたかな学びの実現・教職員定数改善をはかるための、2024年度政府予算に係る意見書採択の請願

●請願者 岩手県教職員組合県南支部長

反対です

大友 仁子 議員

法改正の附帯決議として教職員の加配削減は行わないことが明記されている。

真筆 光幸 議員

地方の裁量を減らし、国の裁量を増やすことは地方分権に逆行するものである。

賛成です

高橋 伸二 議員

税源移譲の不足額は地方交付税で補填するが、義務教育費の制度的保証にはならない。

三枚山光裕 議員

国の責任で子どもたちが十分な教育が受けられる体制作りが重要である。

採決の結果、賛成多数で**採択**されました。

請願第2号 安全・安心の医療・介護実現のため人員増と処遇改善を求める請願

●請願者 岩手県医療労働組合連合会執行委員長

反対です

大友 仁子 議員

看護師数は増加しており、医師と診療科の偏在をなくせば現体制に問題はない。

真筆 光幸 議員

既に国で検討されている事項である。また、請願に添える権限を当議会は有していない。

賛成です

阿部 圭二 議員

医療従事者の半数以上が生活と仕事の苦しさを吐露している。負担は軽減されるべき。

三枚山光裕 議員

国の責任で医療を守っていくことが重要である。

採決の結果、賛成多数で**採択**されました。

請願第3号 長島字滝の沢地区内の「町道認定されていない生活道路」の早期の「町道認定」と「道路改良」を求める請願

●請願者 第15行政区長



賛成です

真筆 光幸 議員

過去に陳情も出された路線であり、早期に対応すべき喫緊の課題である。

採決の結果、全員賛成で**採択**されました。



議員 須夫 猪岡

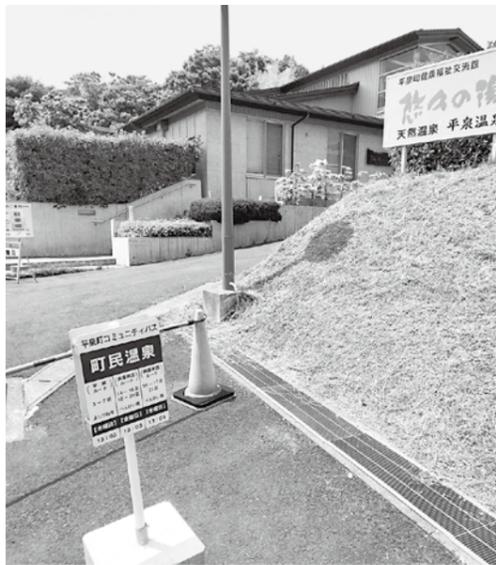


問 健康福祉交流館の経営状況の懸念は、「繰入金の増加」と「収支の改善が見込めるのか」である。令和4年度実施の活性化調査の結果を、どう町政に反映させるのか。

町長 年々一般会計からの繰入金が増大している。経営状況の分析と、改善方策について検証し、調査報告を経営健全化

温泉の活性化調査を活かせ

答 経営健全化に反映させる



経営改善が望まれる健康福祉交流館

に向けた方策に反映させる。

問 調査報告によれば、繰入金は、額の変動はあるが今後も続き、その収益を改善させるには、入館者一人の単価を上げる以外の方法は無いとあるがどう考えるか。

町長 入館者数は持ち直しているが、人件費の増加や、諸経費の高騰があり、支出は、増加傾向にある。

問 一般会計からの繰り入れを他の福祉目的にと訴えてきたが、開所からの繰入金の額は、いくらか。

課 町民福祉 平成21年度から毎年2000万円程度を繰り入れている。

問 令和2年から令和4年度の4年間で1億6800万円繰り入れされているが、その合計は、いくらか。

課 町民福祉 令和4年度までで3億6000万円を繰り入れている。

問 令和5年度の予算を含めると4億円を超える。運営協議の検討結果は。

課 町民福祉 現状の消費単価では、繰り入れせざるを得ないと報告書にある。現在の入館料を維持しながら、飲食、物販を検討し繰り入れの抑制に努める。

政務活動費収支報告

政務活動費は、議員の調査研究に必要な経費の一部として、平泉町では平成28年度から交付されています。議員一人当たり月額5千円、年間で6万円を上限として議員個人に支給されます。各議員の政務活動費の収支報告書は閲覧することができます。

閲覧場所 平泉町議会事務局

閲覧時間 午前8時30分から午後5時15分まで（土、日、祝日を除く）

令和4年度政務活動費収支状況

単位：円

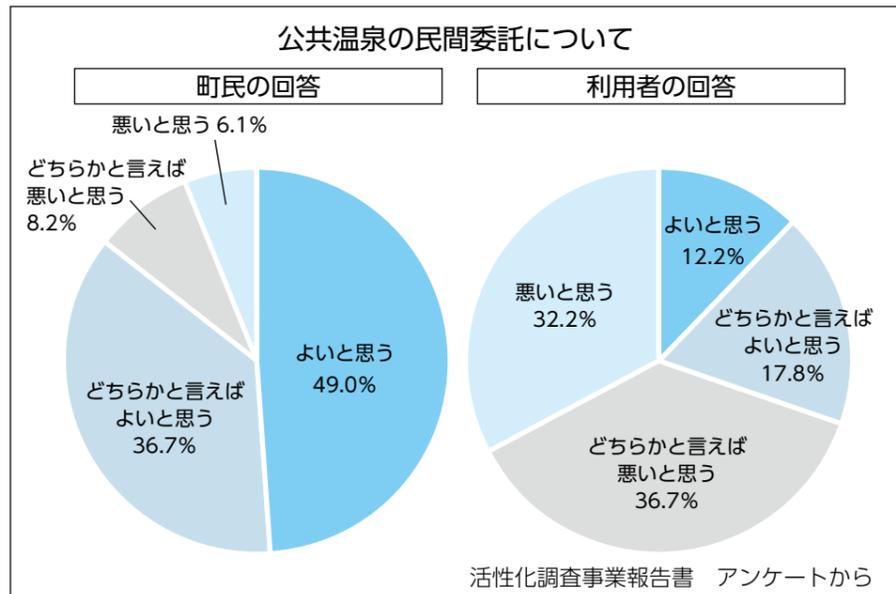
議席	氏名	収入額 政務活動費 補助金	支出科目					政務活動費 支出額計	政務活動費 精算額 (6万円上限)	政務活動費 返納額	
			調査 研究費	研修費	資料 作成費	資料 購入費	広報費				事務費
1	大友 仁子	60,000				9,972	14,288	24,260	24,260	35,740	
2	稲葉 正	60,000				9,972		9,972	9,972	50,028	
3	猪岡 須夫	-						-	-	-	
4	氷室 裕史	60,000		40,060		9,972		50,032	50,032	9,968	
5	阿部 圭二	60,000		15,000		14,922		29,922	29,922	30,078	
6	三枚山光裕	60,000				3,102	117,634	1,900	122,636	60,000	0
7	真竈 光幸	60,000				19,802		19,802	19,802	40,198	
8	高橋 伸二	60,000			5,470	51,372		7,105	63,947	60,000	0
9	佐藤 孝悟	60,000				9,972		9,972	9,972	50,028	
10	千葉 勝男	-						-	-	-	
11	升沢 博子	60,000		46,140		17,452		63,592	60,000	0	
12	高橋 拓生	60,000	12,027			20,462	5,500	37,989	37,989	22,011	
合	計	600,000	12,027	101,200	5,470	167,000	123,134	23,293	432,124	361,949	238,051

※会議費の支出はありませんでした。 ※収入額を超えた支出は、自己資金で負担しています。

福祉目的施設だというのが、令和5年6月8日時点の町の紹介ホームページでは、「観光・文化の施設」と紹介されていて、いつのまにか「町民温泉」にもなっていた。

議員のひとりごと

公共温泉の民間委託について





阿部圭二議員

パートナーシップ制度導入は

【答】令和6年度導入に向け準備を進める



問 パートナーシップ制度は岩手県でも指針を示した。平泉町でも導入を考慮すべきではないか。

町長

県の指針の内容を精査しながら、他市町村の情報収集をしていく。自分らしく生きる社会の実現のために、有用な制度である。男女共同参画推進委員会の意見を伺い、導入に向けた準備を進める。

問

スケジュールは。



認知症予防に補聴器助成を

【答】予防は他者との交流が重要

問 補聴器の補助は社会への積極的参加、認知症予防のために必要ではないか。

町長

国立長寿医療研究センターなどで認知症を回避できる一つだと報告がある。しかし、補聴器そのものが認知症を予防するものではなく、日常生活や他者との交流が重要であることから、いきいき百歳体操や高齢者の健康づくりを支援していく。町独自の助成は考えていない。



高額な補聴器に補助を

体操へ参加しやすい環境のためにも、補聴器が必要ではないか。

保健センター長 よつて聞こえが悪い方には、地域での集まりなどで知識の普及や、耳鼻咽喉科などの医療機関に相談してほしい。補聴器を適切に使用していく。知識を普及していく。

問 平泉町の人口で65歳以上が全体の4割、聞こえが悪い方は65歳以上の6割といわれている。百歳

問

平泉町の人口で65歳以上が全体の4割、聞こえが悪い方は65歳以上の6割といわれている。百歳

Web3の活用は

【答】導入・活用する考えはない

問 人口減少の対策に有効な、次世代インターネット* Web3を活用したまちづくりを検討できないか。

町長

取り組む自治体があることは承知しているが、現段階では導入を考慮していない。

問

インターネットで町を応援し



真鍋光幸議員



まちづくり推進課長 紫波町分析できていない。研究が必要な段階である。

問

人口794人の新潟県旧山古志村に1037人のデジタル住民が登録され、村の特産物や魅力をPRしている。スパルタキャンプ修了生に取り組みを依頼できないか。

まちづくり推進課長

スパルタキャンプ修了生は既に100



Web3を活用し地域の活性化を目指す紫波町

問 人口が減り、税収も減る。デジタル住民制度のプロ

人ほどになった。こうした取り組みについては得意な方々であり、その方向はあり得ると考える。

ジェクトチームを立ち上げるべきではないか。
まちづくり推進課長 将来移住していただくことを目指し、検討していく。

週末移住に町内施設や空き家の活用を

【答】空き家の活用を進める



週末農作業移住希望者の金山棚田

問 週末に自分のふるさとのように平泉を訪れられるよう、悠久の湯や浄土の館などをゲストハウスとして活用できないか。

まちづくり推進課長

受け皿になり得ると考える。今後、検討したい。

問

舞川の金山棚田では、週末に

今年度から町に地域おこし協力隊が着任しました。スパルタキャンプ修了生共々、町の活性化策に励んでいただければ幸いです。

議員のひとりごと

移住する空き家を求める方々が居ることだ。町の空き家情報発信のあり方を再考すべきではないか。

まちづくり推進課長

空き家の活用は、重点的に進める。

その他の質問

対話型人工知能・生成AIの活用

* Web3 (ウェブスリー)とは…新しい技術によって、ユーザー同士が直接つながり、経済圏を作り出していく流れ。



議員 山本 光裕 三枚



マイナンバーカードの安全性は

答 安全性確保の必要性はある

問 健康保険証を廃止して、マイナンバーカードへ一本化を強制する法律が成立した。マイナンバーカードを取得しない人が医療の提供を受けられない心配がある。10割負担になるのではないのか。

町民福祉課 長 保険証代わりに資格確認書を発行することになっている。10割負担にならないように国の方針は打ち出され、その手続きに沿って取り組んでいく。

問 高齢者施設では、預かっている保険証で診察をしてもらう。保険証がなくなるとマイナンバーカードを保管することになる。いろいろなデータが入っているカードは預かれないと施設では話しているが、見解は。

問 法改正で、戸籍等への振り仮名の追加がある。記載の氏名は、法律上は「一般的な読み方」とある。子どもの名前をつけるのに選べない。命名権が侵害されると考えるが見解は。

町民福祉課 長 国に対する確保を担保するよう声を上げていく必要性があると考えている。



町民福祉課 長 各種情報をマイナンバーカードに入れないでほしいとの声は聞いているが、必要とする方もいる。国の動きを見ながら適切に対処する。

問 全国に「一箱本棚オーナー制度」が広がっている。個人が所有する書籍を図書館で貸し出す制度である。平泉町の図書館やエピカの魅力を高め、利用者のニーズに応える可能性があると考えるが見解は。

教育長 「一箱本棚オーナー制度」の在り方については、公平かつ有益なものとしていく必要がある。著作権や管理上の様々な課題が考えられることから、今後エピカとともに利用者のニーズや制度の課題を整理し、動向を注視しつつ調査・研究したい。



個人の本を貸し出す「一箱本棚」

問 チョコレート、釣り、昆虫などの趣味の本が並べられ人気ようだ。図書館が大きくなく、本も限られる。そこ、ふだん目にする事ができない本から新しい知識が広がっていくと考えるが見解は。

教育次長 エピカとも全国的な動向を注視し調査・研究していきたい。

議員のひとりごと

議場が広〜い!改修したわけではなく、感染防止の亚克力製のパーテーションが撤去されただけなのに。新型コロナは空間をも「支配した」のかぁ!

「一箱本棚オーナー制度」の検討は

答 エピカとも調査・研究したい

活性化を図る取り組みは

答 町ぐるみで推進する

問 地域おこし協力隊の活動状況は。

町長 地域懇談会への参加、コミュニティ活動にも意欲的に取り組んでいる。商品開発やその商品をSNS等で情報発信を行い、販路開拓・拡大を目指していく計画である。3年後の起業、事業化支援を行い、定住についてもサポートする。

問 空き家の件数推移は。

町長 令和4年度は170戸、5力年で18戸増加している。

問 空き家の活用状況は。

町長 今まで、空き家・空き地バンクに5戸の登録があり、3戸が成約となっている。空き家・空き地バンク登録への働きかけを行っている。

問 空き店舗対策事業補助は。

課 長 賃貸料2分の1の補助。他に上限50万円の

問 店舗リフォーム促進、新事業の最大100万円、の企業・事業継承支援補助がある。

問 UJインターン人材の呼び込み活動は。

町長 令和2年から、移住コーナー、ライフスターを配置し、ライフステージに合わせた情報と魅力の提供に努めている。

問 スマートインターチェンジ周辺の開発は。

課 長 商業施設も含めた開発の問い合わせが増加している。好機ととらえ、積極的に進める。

問 企業誘致の現状と計画は。

町長 瀬原、高田前工業団地にも空きがない。大平地区土取り場の跡地を検討している。

問 観光客の推移は。

町長 概ね年間200万人前後の観光客入込数だが、新型コロナの影響で今後の観光客入込数が、新型コロナの影響で令

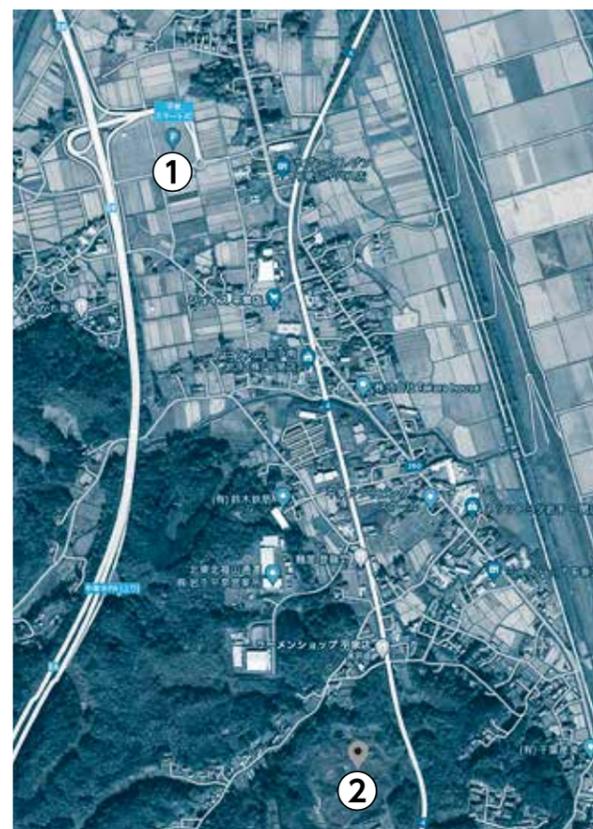
問 観光ニーズ及び課題は。

町長 観光旅行や教育旅行やSDGsなど、関連するストーリーやプログラムを充実させ、飲食店や土産品店等の担い手を、町内外から求め支援する。空き家・空き店舗の

活用を含め、魅力ある地域商業機能の活性化を町ぐるみで推進する。

頑張った。頑張れなかった一日の終わりの一杯(大好物)は格別。小さな幸福感を継続することは大切なこと。罪悪感にならぬ程度で…。

議員のひとりごと



①スマートICと ②大平地区土取り跡地